

鶴崎工業高校応援をはじめ、この間の応援への公費派遣問題について

今年の全国高校野球大会に、鶴崎工業高校が出場しました。この応援に、大分市議会から同校OBの議員ら6人を公費で派遣したことに、批判や疑問の声をいただいています。今回の応援にはわが党議員は参加していませんが、7月末に開かれた議会運営委員会で、わが党を含む6会派の全会一致で派遣を決定しました。わが党議員団は、公費派遣を決定した当事者として、市民のみなさんの声を真摯に受けとめています。

今回の公費派遣について、「鶴崎工業高校が20年ぶりに出場することは、同校関係者のみならず、市民の期待するところであり、議会としても代表を送って応援しよう」という提起に、「公費を使って応援することも認める」と、わが党議員団が判断したことは誤りでした。今回の鶴崎工業高校だけでなく、以前よりスポーツ大会に市内の高校が出場する場合、状況によって公費派遣を認めてきたことも、今回の間違いを生む要因でした。

スポーツ大会の応援などは、議員としての仕事・要務ではないことはあきらかであり、公費派遣を許してきたことは、真摯な議員活動、市民の目線での対応というわが党の立場からかけはなれたものでした。今回の誤りを教訓に、本来の議員活動・議会活動をすすめていくために全力をつくすものです。こうした不適切な公費の支出がないか、調査をおこなっていきます。

なお、9月22日の議会運営委員会で、「応援への公費派遣」は、いっさい中止することが全会一致で決定しました。

市民のみなさんに、ご迷惑をかけたことをあらためて心からお詫びし、わが党議員団は、市民に信頼される議員・議会活動に全力をあげていきます。

2006年9月22日

日本共産党大分市議団

大久保 八 太

小手川 恵

広 次 忠 彦

福 間 健 治